

# 契約当事者市町別の相談件数

令和4年度（令和4年4月～令和4年12月）

市町名	R4年度件数	R3年度件数	増減	対前年度比	市町名	R4年度件数	R3年度件数	増減	対前年度比
津市	298	319	-21	93.4%	朝日町	17	19	-2	89.5%
四日市市	124	151	-27	82.1%	川越町	18	20	-2	90.0%
伊勢市	73	60	13	121.7%	多気町	16	25	-9	64.0%
松阪市	132	119	13	110.9%	明和町	33	31	2	106.5%
桑名市	68	99	-31	68.7%	大台町	18	8	10	225.0%
鈴鹿市	77	111	-34	69.4%	玉城町	16	20	-4	80.0%
名張市	59	47	12	125.5%	度会町	9	6	3	150.0%
尾鷲市	6	10	-4	60.0%	大紀町	7	12	-5	58.3%
亀山市	28	36	-8	77.8%	南伊勢町	6	14	-8	42.9%
鳥羽市	8	16	-8	50.0%	紀北町	3	17	-14	17.6%
熊野市	17	17	0	100.0%	御浜町	9	12	-3	75.0%
いなべ市	44	44	0	100.0%	紀宝町	4	15	-11	26.7%
志摩市	28	40	-12	70.0%					
伊賀市	54	68	-14	79.4%	県内不明	18	21	-3	85.7%
木曾岬町	10	16	-6	62.5%	県外・不明	43	58	-15	74.1%
東員町	13	21	-8	61.9%					
菰野町	39	44	-5	88.6%	合計	1,295	1,496	-201	86.6%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、松阪市、四日市市、鈴鹿市、伊勢市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。